普及の取組資料

1 「5on5 交流ゲーム」

主に下級生が試合を楽しむ機会として、独自ルールによる「5on5交流ゲーム」を毎大会実施。下級生や人数が少ないチームの選手が試合を楽しむ機会として地区内に浸透。







2 6年生交流ゲーム「マサカリジャム」

毎年1月下旬に開催される「金澤杯争奪バスケットボール祭」において、6年生による交流イベントを実施。個人での申込とし、バスケを楽しみたい選手が自由にチームを組み、活動できる時間としている。勝敗よりも、仲間作り、コミュニケーションカの育成、UI5カテゴリーへの意欲付けとして実施している。

(小学校時代に「マサカリジャム」を楽しんだ高校生がボランティアスタッフとして協力)







